

2002年11月15日 中京大学図書館発行

著者に聞く

～『森と悪魔』を著わした伊藤進先生～

(編集部)

ヨーロッパの文化は、人間と森との深い関わりを抜きにしては到底理解することはできない。かつてヨーロッパは森林の王国であった。中世からルネサンス期にいたる間に、森は開墾され、森林は伐採されて行った。ヨーロッパが都市化され、文明化され、キリスト教化されて行く過程で、ヨーロッパの土地の多くを占めていた森林はすっかりその姿を変えて行った。

かつて、森は文明に対して野蛮を象徴するものであり、狼や山賊が横行し、野人や狼男などの魔物の潜む恐怖の世界であった。しかし、そこに修道院が建てられ、王や貴族が狩猟を楽しみ、農民たちは樵夫や炭焼きなど生計をたてるための経済活動を展開した。こうして、ヨーロッパの森は領主の管理下に置かれ、保護の対象へと変化して行った。それに伴って、人々の森に対するイマジネーションも変容を遂げたのであるが、この間、森は物語の宝庫として多くの文芸作品を生み出す源泉であり続けた。

著者の伊藤進先生は『森と悪魔』の著作のなかで、ヨーロッパで生み出された多くの文芸作品を取り上げながら、独自の視点からヨーロッパの文化と歴史を描いて行きます。『中世・ルネサンスの間の系譜学』というサブタイトルはその事を示唆していると思われます。そして、この本は380頁の本文と67頁に及ぶ註、随所に配置された78枚の珍しい図版など、ずっしりとしたボリュームを備えた、大変な労作です。約550点の欧文参考文献と約180点の邦語参考文献は、この本が如何に多くの資料に基づいて書かれたものであるかを如実に物語っています。

この著作の執筆の動機は二つあると言います。

一つは「ヨーロッパの文化は都市中心の石の文化という一般的なイメージを打ち破りたいと思ったこと」。もう一つは「フランス人は合理的な考え方をするという既成の概念に疑問を持ったこと」だそうです。

著作のご苦労をお尋ねしました。

「8年前から構想を持って準備にかかり、5年前から執筆を始め、3年前からこの本の執筆に集中しました。ヨーロッパにはこの著作と類似の本がないことで苦労しました。いろいろな研究者による資料はあっても類書がないのです」とのことでした。この本に収められた沢山の珍しい図版もこの間に少しずつ収集したものだそうです。

当方が「野人や狼男、花女等の話のように、読んで非常に面白い部分と、学問的で難しい内容の部分がありました」と感想を述べると、「当初は専門家を対象に考えていたが、次第に学生諸君やヨーロッパの文学に関心のある一般の人々にも読んでもらえる内容を書き加えた」ということで、こちらの感想に対して、「そのように感じてもらったことを嬉しく思う」という言葉をいただきました。

約40分ほどの面談の中で、ヨーロッパ文化に対する伊藤先生の熱のこもった話を聞くことができました。先生の研究者としての情熱と真摯な姿勢を強く感じました。

『森と悪魔』について

請求記号 : 230. 4/1 89 出版社 : 岩波書店

所蔵 : LSC(ライブラリーサービスセンター)

(伊藤進先生のプロフィール)

名古屋出身。愛知県立大学、名古屋大学大学院修士課程を経て1974年に中京大学へ。現在本学

教養部教授。フランス・ルネサンス文学、文化史、想像力と文学、宗教詩を専門分野・研究テーマとし、フランス語、国際文化論、ヨーロッパ文学等の講義を担当。著書に『怪物のルネサンス』（豊田図書館所蔵）。他研究論文多数。

本学教員著作の寄贈図書

『TAT絵解き試しの間関係論』（誠信書房） 所蔵：NL TL LSC
140.7/Su 96 心理学部教授 鈴木 睦夫【著】

『消費者行動の理論と分析』－ 中京大学商学研究叢書；16（中京大学商学会）
675/Sh 77 所蔵：NL LSC

商学部教授 塩田 静雄【著】

『オーストラリア・カナダの法と文化』－ 社会科学研究叢書；11（成文堂）
321/Ki 22 所蔵：LSC LLC TL

中京大学社会科学研究所【編】

寄贈戴いた先生方に御礼を申し上げます。

私立大学図書館協会の総会・研究大会について

中京大学図書館 渡邊 英二

先日、私立大学図書館協会の総会・研究大会に参加する機会があった。2002年9月4日（水）、5日（木）に愛知学院大学において催されたものである。総会の出席者は約310名、研究大会は260名であった。さて私立大学図書館協会とは何かというと、文字通り、私立の図書館が集まって、お互いに情報を交換し、協力しあって、よりよい図書館の業務環境をつくり、ひいては利用者の皆様に役立つように図書館づくりをして行こうとする団体であり、現在446の私立大学の図書館が加盟している。中京大学図書館は2001年4月に、この私立大学図書館協会の会長校に就任し、2003年3月までを任期として私立大学図書館に関する全般的な業務を取りまとめる立場にある。というわけで、今年の総会・研究大会の概略を私見的に述べて紹介としたい。

まず、9月4日（水）は総会が行われた。午前中は、図書館勤続30年の表彰式ということで、大学の図書館に勤めて、延べ30年を経た方々に対する栄誉の表彰である。今年度は27名が表彰された。午後からは総会の議事で、まず2001年から現在までの活動等の報告がなされ、続いて協議事項として2002年度の活動計画の提示と決算、予算の承認等がなされた。その後、締めくりに記念講演が行われ、一日目の行事が終了した。

翌5日（木）は研究大会ということで、午前中に2件の研究発表が行われ、午後は慶応義塾大学助教授の石川透氏と国立情報学研究所課長の大場高志氏による2件の講演が行われた。いずれも業務上の改善、相互協力、書誌的研究をテーマにしたものであった。

その他、2日間の行事の中で報告された事柄の一つとして著作権の問題がある。通常、コイン式コピー機で難なくやっているコピーには著作権の問題が絡んでいる。今までは、割合自由にできたという感覚があるかも知れないが、現在、図書館で行われているコピーに対して、著作権法を厳しく適用しようという動きがある。私立大学図書館協会も関係機関と調整をはかり、現在は国公私立大学図書館協力委員会を窓口にして著作権者側と話し合いを継続している。本図書館もこれに合わせて対応していかなければならないし、将来は手続きが面倒になる可能性がある。

私立大学図書館協会の総会・研究大会は、無事2日間の日程を終えたが、多くの出席者があり、準備も周到に行われ、研究発表や講演も充実した内容であり、有意義な大会であった。

2002年度図書館ゼミガイダンスの結果について

今年度の4月から6月までの3カ月間にわたって名古屋図書館、法学文献センター、豊田図書館において、ゼミ単位の図書館ガイダンスを実施しました。全体で81のゼミが参加しました。その中で、名古屋図書館(名古屋学舎1号館)が実施した33のゼミの537名からアンケートをいただきました。以下にその概要を報告いたします。

(アンケートの結果)

(1) 図書館の利用について

ア. よくわかった	: 241
イ. わかった	: 205
ウ. だいたいわかった	: 91
エ. わからなかった	: 0

(2) 検索機を使つての図書の探し方について

ア. よくわかった	: 269
イ. わかった	: 184
ウ. だいたいわかった	: 83
エ. わからなかった	: 1

(3) パスワード変更の仕方について

ア. よくわかった	: 294
イ. わかった	: 141
ウ. だいたいわかった	: 143
エ. わからなかった	: 56

(4) 説明はわかりやすかったか

ア. よくわかった	: 263
イ. わかった	: 175
ウ. ふつう	: 36
エ. わかりにくかった	: 3

(5) ガイダンスを受けて、図書館を利用してみたいか

ア. ぜひ利用してみたい	: 202
イ. 利用したい	: 315
ウ. 利用する気はない	: 9

(感想の一部)

- ・大学の図書館の大きさにびっくりした。
- ・今まで図書館について曖昧な点があったので、なかなか利用しようとは思えなかった。でも、今日のガイダンスを聞いて、レポートを書く時に大いに利用しようと思った。
- ・1年生の頃からこのような詳しいガイダンスを聞いていれば、もっと図書館を有効活用できたと思う。
- ・実際にパソコンで検索してみたので、やりかたがよくわかった。
- ・わかりやすいガイダンスでした。書庫を利用したくなりました。
- ・「LSC」とは何のことなのか、やっと理解できました。
- ・閉架書庫へ入れたのが楽しかった。飽きるまであそこにてみたい。
- ・(閉架書庫の)蔵書の多さに感動した
- ・書庫への冒険の旅、興奮しました。是非達人になりたいです。
- ・これだけ書物があるのだから、先生から学生にもっと利用するように促してもらいたい。
- ・今まで書庫を利用しなかったが、もったいない気がした。
- ・本校にない本を他大学から入手できるということに感激です。
- ・初めて図書館のことを知った。実家が豊田なので、ぜひ豊田の方も利用したい。
- ・中京大にこんな立派な図書館があるなんて驚きました。LSCの新しさに目を奪われるけど、私はこの古さと書庫の雰囲気の方がとても気に入りました。

新着図書セレクト

請求記号	タイトル・著者・出版社	所蔵
007.1/Ka 14	『ハイデガーと認知科学』（門脇俊介, 信原幸弘編 産業図書）	TL
007.35/Sa 33	『21世紀日本の情報戦略』（坂村健 著 岩波書店） <i>米国に追従していた日本もIT不況に突入した。いまこそ日本は独自の情報戦略を持ち、別の道を探らねばならないことを提言する。</i>	LSC NL
081/Ko 49/2-5	『貴重典籍叢書:文学篇 第5巻』<勅撰集;5> (国立歴史民俗博物館館蔵史料編集会 編 臨川書店)	NL
103.3/N 14	『事典哲学の木』（永井均 [ほか] 編 講談社） <i>哲学を身近に感じさせるユニークな哲学用語辞典。</i>	T L LSC
141.6/Y 43	『攻撃性の行動科学』（山崎勝之, 島井哲志 編 ナカニシヤ出版） <i>不適切な攻撃性は人生のどの段階においても変容可能である。怒りの科学の最先端の研究。</i>	NL
204.9/Se 22	『世界史の時間』（大人の教科書編纂委員会 編 青春出版社）	TL
210.09/Ma 26/33	『類聚国史』（前田育徳会尊経閣文庫 編 八木書店）	
210.4/N 71/4	『女人、老人、子ども』（田端泰子, 細川涼一 著 中央公論新社）	TL LSC
281.033/H 41	『日本近現代人物履歴事典』（秦郁彦 編 東京大学出版会）	NL TL
289.1/Y 81	『オンリーワンに生きる』（読売新聞中部社会部 著 中央公論新社） <i>野依良治教授・ノーベル賞への道。</i>	LSC
302.248/H 13	『フィリピンの社会・歴史・政治制度』（萩野芳夫 著 明石書店）	TL
317/A 38	『行政・地方自治』（秋月謙吾 著 東京大学出版会）	LL TL
323.01/O 87	『憲法四重奏』（大津浩 [ほか] 著 有信堂高文社） <i>新自由主義に批判的な4人による最新テキスト。</i>	TL LL
326/I 84	『刑事法を考える』（石塚伸一, 大山弘, 渡辺修 著 法律文化社）	LL
327.37/Ma 87	『民事再生法入門』（松嶋英機 編著 商事法務）	LSC
331.253/F 95	『アメリカニズム』（古矢旬 著 東京大学出版会） <i>本書は、20世紀アメリカ合衆国の国民国家として特質を、その建国以来の発展の歴史的文脈にさかのぼってあきらかにするものである。</i>	LSC
331.6/Ma 77	『現代経済学入門』（松石勝彦 著 青木書店）	TL
332.06/Ki 42	『経済大国興亡史(上・下)』（チャールズP. キンドルバーガー 著 岩波書店） <i>繁栄を極めた経済大国がなぜ衰退の道を歩むのか。国際経済学・比較経済史の大家が、500年にわたる世界経済の歴史を描く。</i>	LSC
332.107/U 15	『誰のための改革か』（内橋克人 編 岩波書店） <i>小泉構造改革を徹底批判。</i>	LSC
361/Ka 81	『基礎社会学』（片桐新自 [ほか] 編著 福村出版）	TL
361.42/N 48	『近代日本と朝鮮人像の形成』（南富鎮 著 勉誠出版）	NL
361.5/Ko 51/4	『マイノリティと社会構造』（宮島喬, 梶田孝道 編 東京大学出版会）	TL LSC
365/A 31	『変貌する新世紀の日本人』（赤松潤 著 函館大学出版会）	NL
377.9/O 54	『新卒無業』（大久保幸夫 編著 東洋経済新報社） <i>無業者率21.3%。学校はでたけれど…。就職とは何か？</i>	LSC TL

411.3/Sa 93	『社会科学の数学』(沢田賢 [ほか] 著 朝倉書店)		TL
451.85/Y 16	『地球温暖化論への挑戦』(薬師院仁志著 八千代出版)		TL
453.21/I 89	『地震と噴火の日本史』(伊藤和明 著 岩波書店)		LSC
491.371/I 33	『海馬』(池谷裕二, 糸井重里 著 朝日出版社) あなたの脳のチカラは生かされないまま眠っているかもしれません。どんな年齢であっても「脳は使い尽くせる」と気付かせさえすれば、才能はいくらでも伸ばすことができるのです。		LSC
491.371/Ta 28	『脳と心の謎に挑む』(高田明和著 講談社)		TL
494.657/G 72	『生体肝移植』<岩波新書>(後藤正治 著 岩波書店)		LSC
498/Ta 84	『環境と健康』(田中正敏 [ほか] 共著 杏林書院)		TL
519/I 84	『地球環境新時代』(石澤清史, 松田美夜子 著 中央法規出版) 地球温暖化、エネルギー問題、ゴミ問題、海外各国の環境対策など、地球環境問題の基礎知識がマスターできる待望の書。		TL
519/Ku 55	『環境を守るほど経済は発展する』(倉阪秀史著 朝日新聞社)		TL
519/Sh 18	『環境経済学』(柴田弘文著 東洋経済新報社)	LSC	TL
519.12/A 97	『環境法辞典』<参考図書>(淡路剛久編集代表 有斐閣)	LSC	TL
601.247/Ka 93	『先住民社会と開発援助』(川合信司著 明石書店)		TL
673.7/Y 77	『流通の構造変動と課題』(横森豊雄 著 長崎県立大学学術研究会) わが国では1982年をピークにして小売商店数が減少し続けている。この減少が60年代に始まったヨーロッパの政策的対応を論述。		NL
678.3/G 35	『WTO 徹底批判!』(スーザン・ジョージ 著 作品社) 世界の自由貿易を推進するために設立されたWTOは、「モノ」だけでなく、通信、金融、流通、知的財産権、食糧などの安全基準、紛争時の裁判権など、絶大な権力を持つようとしている事への批判。		LSC
766.1/Ta 16	『オペラ鑑賞事典』(多田鏡子 著 有楽出版社)		TL
780.36/Ta 24/2001	『最新スポーツルール百科』(大修館書店編集部 編 大修館書店)		TL
780.13/I 52	『スポーツ文化の<現在>を探る』(稲垣正浩編著 叢文社)		TL
801/O 87	『言語研究入門』(大津由紀雄 [ほか] 編 研究社)		LSC
810.4/O 69	『大岡信の日本語相談』(大岡信 著 朝日新聞社)		LSC
815/Ka 47	『日本語に主語はいらない』(金谷武洋 著 講談社) 英文法の安易な移植により生まれた日本語文法の「主語」信仰を完璧に論破する、タイトルそのままの書。		TL
910.264/Sa 25	『文壇アイドル論』(斎藤美奈子 著 岩波書店) 「一人の物書き」をアイドルにつくりかえる時代の背景に果敢に切り込む。村上春樹、吉本ばなな、林真理子、田中康夫等8名の豪華キャストを登場させて論述		LSC
913.6/Mu 43	『海辺のカフカ;上・下』(村上春樹[著] 新潮社)	LSC	TL
915.6/Mi 86	『裸の王様 アメリカ』(宮内勝典 著 岩波書店)		LSC
918.68/Mi 53/18	『三島由紀夫全集;18』(三島由紀夫著 新潮社)		NL
933.7/A 98	『「指輪物語」の秘密の教科書』(綾野まさる 著 データハウス)		TL
992.2/P 71/5	『ローマ喜劇集;5』<西洋古典叢書>(テレンティウス [著] 京都大学学術出版会)		LSC

NLは名古屋図書館 TLは豊田図書館 LSCはライブラリーサービスセンター LLは法学文献センターです。

ベストリーダー(雑誌を除く)

7月の貸出回数上位図書

	順位	貸出回数	請求記号	書名
N	1	4	290.9/ Tr 2/ 8	Travels, explorations, and empires
	"	"	467.5/ D 42/ 4	Darwinism and theology in America
L	3	3	210.3/ Sa 14	邪馬台国
	"	"	785.2/ I 76	日本水泳史
	"	"	289.1/ Mi 24	義門の研究
	"	"	059/ Ka 39	生きがいについて
	"	"	162.34/ G 86/ 3	Deutsche Mythologie
	"	"	918/ N 71/ 44	日本古典文学全集(近松門左衛門集)

T	1	15	P049/ Bt	別冊宝島
	2	8	833/ Ke 45	研究社現代英和辞典
L	3	6	913.6/ N 52/ 2	官邸
	4	4	833/ Sh 62	新英和中辞典
	"	"	378.2/ A 44	新しい聴覚障害教育をめざして
	"	"	411/ W 13	代数学の歴史
	"	"	789.2/ Ka 58	嘉納治五郎

L	1	9	837.7/ O 93/ 43	Sherlock Homes short stories
	"	"	837.7/ O 93/ 39	New Yorkers
S	3	8	837.7/ O 93/ 40	The Piano
	"	"	837.7/ O 93/ 9	Love or money
C	5	7	837.7/ O 93/ 42	The life and strange surprising adventure
	"	"	140.3/ A 99	心理用語の基礎知識
	"	"	837.7/ O 93/ 69	Skyjack
	8	6	141.72/ N 71	動機づけの基礎と実際
	"	"	837.7/ O 93/ 24	Anne of Green Gables * 他洋書6タイトル
	16	5	913.6/ Mi 71	模倣犯 * 他和書4タイトル
"	"	837.7/ O 93/ 29	Dracula * 他洋書14タイトル	

L	1	3	324/ E 59/ 1	民法
	2	2	329.2/ Y 31	国際漁業紛争と法
L	"	"	021.2/ Su 96/ 2	実学・著作権
	"	"	328.614/ H 82	不当労働行為の法理
	"	"	342.1/ O 57/ 5	昭和財政史
	"	"	327.8/ Ka 21	Q&A改正少年法
	"	"	326.3/ H 55	はじめよう! 被害者支援
"	"	319.8/ Y 19	軍縮問題入門 * 他9タイトル	

9月の貸出回数上位図書

	順位	貸出回数	請求記号	書名
N L	1	4	014.45/ Mo 45	日本十進分類法
	"	"	P049/ Ge	現代のエスプリ
	3	3	918.68/ A 39/ 1	芥川龍之介全集1
	4	2	910.268/ Sh 77	露伴と遊び
	"	"	918.68/ A 39/ 2	芥川龍之介全集2
	"	"	517.7/ N 71	ダム建設の社会的影響
	"	"	389.1/ B 35	菊と刀
	"	"	934/ Th 8/ 1	森の生活
	"	"	304/ Sa 52	恥の文化再考
	"	"	918/ N 71/ 29	日本古典文学全集

T L	1	15	P049/ Bt	別冊宝島
	2	5	361.78/ I 21	環境と都市の公共性
	3	4	P049/ Ge	現代のエスプリ
	4	3	491.35/ Ta 35	からだの発達
	"	"	833/ Ke 45	研究社現代英和辞典
	"	"	913.6/ Y 97	肩ごしの恋人
	"	"	375/ N 71	環境教育がわかる事典
	"	"	374.8/ E 12	野外教育の理論と実際
	"	"	801/ Su 96	教養としての言語学

L S C	1	6	837.7/ O 93/ 21	The wizard of Oz
	"	"	P049/ Em	エスカルゴムック
	2	5	913.6/ W 47	インストール
	"	"	837.7/ O 93/ 39	New Yorkers
	"	"	837.7/ O 93/ 36	The love of a king
	"	"	837.7/ O 93/ 34	The adventures of Huckleberry Finn
	"	"	837.7/ O 93/ 24	Anne of Green Gables
	"	"	837.7/ O 93/ 23	Alice's adventures in Wonderland
	"	"	837.7/ O 93/ 62	Love story
	"	"	837.7/ O 93/ 72	Through the looking-glass
	11	4	338.97/ N 83	基軸通貨ドルの形成 * 他和書6タイトル
	"	"	837.7/ P 37/ 47	Babe * 他洋書15タイトル

L L	1	2	317/ H 41	戦後期日本官僚制の制度・組織・人事
	"	"	324.52/ Sh 92	安全配慮義務法理の形成と展開
	"	"	325/243/ Ko 12	株主代表訴訟大系
	"	"	324.55/ Mo 64	不法行為法講義
	"	"	342.1/ O 57/ 5	昭和財政史
	"	"	325.24/ Y 86	競争的コーポレート・ガバナンスと会社法
	"	"	327.8/ Ka 95	Q&A改正少年法

図書館カレンダー

■ は休館です。

■ は開館時間短縮です。(平日 9:00-17:00 土曜 9:00-12:30)

11 月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	(24)	(25)	(26)	27	28
29	30	31				

1 月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

12月24日(火)～26日(木)の開館時間 : 9:00～16:00

1月18日(土) : 豊田図書館のみ開館(入試センター試験のため)

2月1日(土)～4日(火)、7日(金)、28日(金) : 入試のため閉館

3月19日(水) : 卒業式のため閉館

長期貸出について

閉架図書(院生・非常勤講師)

実施日: 11月18日(月)

返却日: 2003年1月14日(火)

開架図書(学内者)

実施日: 12月4日(水)

返却日: 2003年1月14日(火)

～Culib News 編集部より～

編集部では利用者の皆様のご投稿を歓迎いたします。図書館への要望やご意見、書評や読書感想、エッセイなど、どしどしお寄せ下さい。次回の発行は2003年1月の予定です。

〒466-8666

名古屋市昭和区八事本町101-2 中京大学図書館クリブニュース編集部

.....
Culib は Chukyo University Library の略です。クリブと読んで下さい。
.....